

1 製造所
危険物貯蔵所設置許可申請書
取扱所

2 年 月 日			
春日井市長 殿			
3 申請者			
住所 <u>春日井市〇〇町1丁目2番地3 (電話 0568-85-〇〇〇〇)</u>			
氏名 <u>株式会社〇〇〇〇 代表取締役 春日井太郎</u> ㊟			
4 設置者	住所	春日井市〇〇町1丁目2番地3 電話 0568-85-〇〇〇〇	
	氏名	株式会社〇〇〇〇 代表取締役 春日井太郎	
5 設置場所		春日井市〇〇町1丁目2番地3	
6 設置場所の地域別		防火地域別	用途地域別
		指定なし	工業地域
7 製造所等の別		取扱所	8 貯蔵所又は 取扱所の区分 一般取扱所
9 危険物の類、品名 (指定数量)、最大数量		第四類 第3石油類 重油 15,500 (2,000)	10 指定数量の 倍数 7.75倍
11 位置、構造及び設備の基準に係る区分		令第 19 条 第 2 項 (規則第 28 条 第 3 項)	
12 位置、構造、設備の概要		上記設置場所位置の耐火構造建築物1階にボイラー室を設ける。 第5種消火設備を設置する	
13 危険物の貯蔵又は取扱方法の概要		ボイラーにて重油を消費する	
14 着工予定期日		許可後即日	完成予定期日 着工後3カ月
15 その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		許可年月日 許可番号	
※ 手数料欄			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名 (指定数量) の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に () 内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は () 内に記載すること
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

- 1 申請に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
- 2 申請日（申請書提出日）を記入する。
- 3 「申請者」欄は、原則として危険物施設を設置しようとする者の住所、氏名とする。申請者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び事業所（事務所）の所在地を記入し、社印及び代表者印を押印する。代理人が申請手続きをすることができる。この場合は、委任状を添付する。
- 4 「設置者」欄は、申請者（代理人を除く。）と同一者名を記入する。
- 5 「設置場所」欄は、危険物施設が設置される場所(地番)を記入する。
なお、地番が確定していない場合は、「〇〇町××番地地先」と記載する。
移動タンク貯蔵所については、常置場所を記載する。
また、記入する場合は、通称又は略称は使用しない。
(例) 「1丁目2番地3」を「1-2-3」と略さない。
- 6 「設置場所の地域別のうち防火地域別」欄は、都市計画法第8条第1項第5号に規定する区分により「防火地域」、「準防火地域」、「指定なし」の別を記入する。また、「用途地域」欄は、都市計画法第8条第1項第1号に規定する区分により、該当するものを記入する。なお、「市街化調整区域」に該当する場合には、「指定なし（市街化調整区域）」と記入する。
- 7 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記載する。
- 8 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びピロを含む。）を記載する。製造所の場合は斜線により抹消する。
- 9 「危険物の類、品名（指定数量）、最大数量」欄は、次により記入する。
 - (1) 法別表に掲げる類、品名を記入する。
 - (2) 貯蔵又は取り扱う危険物が多数の場合は、「別紙」と記入し、当該内容等を別紙に記載する。（移動タンク貯蔵所で混載として申請する場合を含む。）
 - (3) 最大数量は、第1節第2により、貯蔵し、取り扱う危険物の最大数量を記入する。
- 10 「指定数量の倍数」欄は、品名又は指定数量を異にする二以上の危険物の指定数量の倍数を求める場合には、それぞれの危険物の数量を当該危険物の指定数量で除して得た値を合計し、小数第3位を切り捨て、小数第2位までを指定数量の倍数として記入する。単独の場合も準じる。
- 11 「位置、構造及び設備の基準に係る区分」欄は、設置者が当該製造所等の適用に従い条項を記入する。
(例) 階層設置のボイラーの一般取扱所の場合
令第19条第2項（規則第28条の57第2項）
- 12 「位置、構造、設備の概要」欄は、当該製造所等の形態を簡記する。
- 13 「危険物の貯蔵又は取扱方法の概要」欄は、概要を簡記する他、次の事項を記入する。
 - (1) 販売取扱所で配合を行う場合はその旨。
 - (2) 給油取扱所又は詰替えの一般取扱所で容量4,000リットル以下の移動タンク貯蔵所等に注油を行う場合はその旨。
- 14 「着工予定期日」欄は、「許可後即日」等許可後に着工する旨の内容を、「完成予定期日」欄は、工事日数又は、完成予定年月日等を記入する。
- 15 「その他必要事項」欄は、次の事項を記入する。
 - (1) 危険物令第23条を適用して特例を使用する場合はその旨。

(設置許可申請書)

- (2) 当該製造所等が建て替え等廃止設置の場合は、廃止する製造所等の設置許可年月日及び番号、廃止届出が受理済みの場合は、廃止届出の受理年月日及び番号。
- (3) 屋外タンク貯蔵所又は地下タンク貯蔵所にあつては、危険物の受入種別（例えば「製造施設から受け入れ」等と記入する。）及び供給先施設における危険物の1日の取扱数量。
- (4) 移動タンク貯蔵所にあつては、車種及び常置場所に空荷で置く旨。
- (5) 当該申請書の所定の欄に記入できない場合は、「別紙」と記入し、別紙に当該内容を記入する。

様式第2 (第4条関係)

製造所
危険物貯蔵所設置許可申請書
取扱所

年 月 日		
春日井市長 殿		
申請者 住所 _____ (電話 _____) 氏名 _____ ㊟		
設置者	住所	電話
	氏名	
設置場所		
設置場所の地域別	防火地域別	用途地域別
製造所等の別		貯蔵所又は取扱所の区分
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量		指定数量の倍数
位置、構造及び設備の基準に係る区分	令第 _____ 条第 _____ 項 (規則第 _____ 条第 _____ 項)	
位置、構造、設備の概要		
危険物の貯蔵又は取扱方法の概要		
着工予定期日		完成予定期日
その他必要な事項		
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄
	許可年月日 許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。